

第7回 実践に基づく 医療イノベーション研究会 学術集会

どうするデバイスギャップ

2024年

9/ 6(金) 7(土)

会費

会員 : 10,000円
非会員 : 15,000円

会場

日本橋ライフサイエンスビルディング
(東京都中央区日本橋本町2-3-11)
※現地開催のみ、web配信はございません。

9/6(金) プログラム終了後に懇親会(会費3,000円)を予定しております。

参加登録受付締切 : 2024年8月28日(水)

参加登録はこちらから(学術集会HP)

<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/regulatoryscience2024/content/registration>



予定しているシンポジウムタイトル

9月6日(金):10時~17時40分

9月7日(土):9時~17時40分

- どうするデバイスギャップ
- 開発コストとレギュラトリーサイエンス
- “市販前市販後のリバランス”は有効に機能しているのか
- 市場導入を検討する条件—保険に関する諸問題—
- スタートアップ企業による医療機器開発

- それ、行政に聞いてみよう
- 若手グループワーク—レギュラトリーサイエンスを実践しよう—
- 臨床開発最前線—医療データ活用の未来像—
- リアルワールドデータにおける信頼性保証のあり方
- レジストリを活用した製造販売後データベース調査
- 人材育成—臨床開発に役立つ人材をどう育てるか—
- 保険外併用療養制度の活用
- 総合討論:日本のプレゼンスは再び向上できるのか?

主催 実践に基づく医療イノベーション研究会

お問い合わせ

E-mail : review02@crieto.hosp.tohoku.ac.jp